

平成 28 年 7 月 21 日

関係機関の長 殿

東北大学高度教養教育・学生支援機構長  
花輪 公雄

教員の公募について(依頼)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

東北大学では平成 23 年度に 3 つの国際学士コースを開設し、英語で教授する教育プログラムを推進してまいりました。このたび本学高度教養教育・学生支援機構において、この国際学士コースの全学教育（物理学）の授業を担当する教員を下記により公募いたします。つきましては、ご多用のところまことに恐縮ですが、貴機関関係者へのご周知方よろしくお取り計らいくださるようお願い申し上げます。なお、東北大学は男女共同参画の促進に積極的に取り組んでおります。

敬具

記

GLC 公募番号：GLC2016-2

1. 所属：教育内容開発部門自然科学教育開発室に所属し、グローバルラーニングセンターの業務に従事する。
2. 職位：教授、准教授または講師 1 名
3. 専門分野：物理学
4. 職務：  
国際学士コースにおける全学教育（物理学）の授業担当及び本学の教育国際化に係る業務  
※専門分野に関連する研究科・研究所等の教員と連携し、専門分野の教育・研究に携わっていただくことがあります。
5. 応募資格：
  - 1) 学歴 博士の学位を有すること、若しくは同等の研究業績を有すること
  - 2) 教育歴 大学において物理学教育を担当するに相応しい教育上の経験若しくは能力を有すること
  - 3) その他 ①英語による授業ができること  
②大学の教育国際化に強い意欲を有すること  
③日常会話程度以上の日本語能力があることが望ましい  
④国籍は問わない
6. 任期：5 年
7. 採用予定年月日：平成 29 年 1 月 1 日またはそれ以降のなるべく早い時期
8. 待遇：年俸制 ※東北大学職員給与規定による。
9. 提出書類：次の書類を日本語または英語で提出のこと

- 1) 履歴書（学歴、職歴、写真添付）
  - 2) 教育・研究業績リスト（研究業績については著書、論文、学会発表、その他に分け、査読の有無を明記すること）
  - 3) 主要論文の別刷り（コピー可）3編程度と当該主要論文の概要（論文毎に300字程度）
  - 4) これまでの研究業績の概要（2000字程度）
  - 5) 教育・研究に関する抱負（2000字程度）
  - 6) 推薦状 1通
  - 7) 6)の推薦者以外で、応募者について所見を伺える方1名の氏名、所属、連絡先
10. 応募締切：平成28年9月21日(水)（必着）
11. 選考方法：原則として書類審査の上面接（模擬授業を含む）を行う。（旅費は応募者の負担とする。）  
海外など遠隔地で直接来学できない場合、インターネット等を利用した面接を実施する  
場合がある。
12. 問合せ先：
- 1) 公募内容等について  
東北大学高度教養教育・学生支援機構  
グローバルラーニングセンター センター長 山口 昌弘  
Eメール：[yama\\*tuhep.phys.tohoku.ac.jp](mailto:yama*tuhep.phys.tohoku.ac.jp)
  - 2) 提出書類について  
〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 41  
東北大学教育・学生支援部留学生課留学総務係長 菅生 博子  
電話：022-795-7776  
Eメール：[glc-saiyo\\*grp.tohoku.ac.jp](mailto:glc-saiyo*grp.tohoku.ac.jp)  
(メールアドレスは\*を@に置き換える)
13. 応募方法：電子メールによるが、事情により郵送でも受付ける。  
電子メールの場合：必要書類のファイルを上記のアドレス ([glc-saiyo\\*grp.tohoku.ac.jp](mailto:glc-saiyo*grp.tohoku.ac.jp))  
に送付のこと。ファイルはパスワードをかけたpdf形式とし、パスワードは別途電子メールで知ら  
せること。サブジェクト欄に「GLC 公募番号: GLC2016-2」と明記すること。受理通知を必ず確認  
のこと。  
郵送の場合：封筒の表に「応募書類在中 (GLC 公募番号: GLC2016-2)」と明記し、簡易書留で上記  
留学生課菅生宛に送付のこと。 応募書類は返却しない。
14. 本学国際学士コースについては、下記の URL を参照のこと  
<https://www.fgl.tohoku.ac.jp/>